第４２回 全日本バレーボール小学生大会
富山県大会開催要項

主　　催　　（公財）日本バレーボール協会／日本小学生バレーボール連盟／読売新聞社

後　　援　　富山県教育委員会／（公財）富山県体育協会・富山県スポーツ少年団／
黒部市教育委員会／（公財）日本スポーツ協会・日本スポーツ少年団／報知新聞社

協　　賛　　デサントジャパン株式会社／ゼビオグループ／三井住友信託銀行株式会社

ｵﾌｨｼｬﾙﾎﾞｰﾙ　　（株）ミカサ/（株）モルテン

主　　管　　富山県バレーボール協会／富山県小学生バレーボール連盟
全日本バレーボール小学生大会富山県大会実行委員会

１　大会の趣旨　①　教育的環境のもとにバレーボールを通じて県内の児童と親睦を図る。
②　バレーボールによって小学生の体位向上と体力養成に努め、心身共に健全な体力づくりをする。
③　低年齢層からバレーボールの基本技術を正確に習得させ、楽しいゲームができるように指導する。

２　開催日時　　令和４年６月１１日（土）～ ６月１２日（日）

１日目：６月１１日（土）		２日目：６月１２日（日）	
参加チーム	女子２４チーム ※時間差入場あり	参加チーム	男子８チーム 女子８チーム
開場時間	８：１５	開場時間	８：１５
受付時間	８：２０～８：３０	受付時間	８：２０～８：３０
代表者会議	９：００（１階研修室）	代表者会議	９：００（１階研修室）
開　会　式	無し	開　始　式	無し
第１試合	９：２０	競技開始	９：２０
第２試合	１０：５０	表　彰　式	第３試合終了２０分後
第３試合	１２：２０		
第４試合以降	設定時間なし		

３　会　　場　　黒部市総合体育センター
【会場入場について】
①受付はチーム代表者１名（時間差入場チーム含む）とし、全チームは時間内に、受付を済ませること。
②各参加チーム指導者は開場時間１５分前に入場し、会場設営に協力すること。
【時間差入場・退出について】
①　６月１１日の第４試合、第５試合が初戦となるチームは第３試合設定時間以降に入場すること。
②　６月１１日の第１試合のチームは、第２試合の補助役員終了後に速やかに会場を退出すること。

４　参加資格　①　令和４年４月１日現在、国・公・私立の小学校に在籍していること。
②　ブロック予選申し込み日までにチームを単一団体として合わせて参加選手のＪＶＡＭＲＳ登録を済ませていること。
③　県大会に出場するチームは、監督、コーチ、マネージャーは、二重登録とならない限り変更できるが、選手についてはブロック・地区大会と同じでなければならない。選手は、病気や怪我など特別な事情がない限り選手の交代はできない。ただし、ブロック・地区大会に１１名以内で出場した場合は、１２名に満たない人数のみ補充することができる。（特別な交代、補充は同一団体に登録されている選手に限るものとする）

5　競技規則　２０２２年度 公益財団法人 日本バレーボール協会６人制競技規則による。
但し、別に定める小学生バレーボール競技規則を採用する。
また、コートの大きさは８ｍ×１６ｍネットの高さは男女とも２ｍとする。
更に、２１点ラリーポイント制を採用する。２０点対２０点の同点になった場合、競技は２点リードに達するまで続行される。３セット目は、１５点を先取したチームが勝者となる。１４点対１４点の同点になった場合、競技は２点リードに達するまで続行される。コートチェンジは、リードしているチームが８点に達した時に行う。
また、テクニカルタイムアウト（給水のためのタイムアウト）について、第１セット及び第２セットでは、リードするチームが７点、１４点に達したときに自動的に適用され、第３セットでは、リードするチームが８点に達したときコートチェンジ後に適用される。場所はベンチとウォームアップエリアの間のフリーゾーンとする。
なお、アルコール消毒等による手指消毒の時間が必要なため、タイムアウト・テクニカルタイムアウトは１分間とする。

6　競技方法　①トーナメント方式、全試合３セットマッチで行う。３位決定戦は行わない。

7　チーム編成　①　全ての大会（ブロック・地区大会含）において、チームは監督１名、コーチ１名、マネージャー１名、選手１２名以内とする。
②　県大会に出場するチームは、監督、コーチ、マネージャーは、二重登録とならない限り変更できるが、選手についてはブロック・地区大会と同じでなければならない。選手は、病気や怪我など特別な事情がない限り選手の交代はできない。ただし、ブロック・地区大会に１１名以内で出場した場合は、１２名に満たない人数のみ補充することができる。（特別な交代、補充は同一団体に登録されている選手に限るものとする）
③　監督は成人であること。ベンチスタッフの１名以上は（公財）日本バレーボール協会／日本小学生バレーボール連盟共催の全国小学生バレーボール指導者二次講習会受講者（ブロック・地区大会においては、一次講習会受講者可能）か（公財）日本体育協会認定バレーボールの、指導員・上級指導員・コーチ・上級コーチのいずれかの資格を持っている者でなければならない。また、試合時にはそれらを証明する証明証等を胸に下げていなければならない。
※都道府県大会最終予選に参加する選手は、交代することなくそのままのメンバーで全国大会に出場することになるので、チーム編成には充分注意をすること。
但し、補充については②に準ずる。
④　ベンチスタッフは、ＪＶＡ‐ＭＲＳに登録され、且つ、宣誓書に署名した者に限る。（ＭＲＳに役員登録している方もチームスタッフとしての登録が必要。）
⑤　成人のベンチスタッフは、日常子供たちの健全育成を目指して指導に当たっている富山県大会実行委員会が認めた者であること。体罰・暴力・暴言・セクシャルハラスメント等、子供を指導するものとして不適切な行為を行っている者の出場は認めない。

8　審判員　チーム帯同審判員により競技を進行する。準決勝・決勝については、（公財）日本バレーボール協会公認審判員が競技を進行するものとする。

9　試合球　（公財）日本バレーボール協会が公認する人工皮革カラーボール
「ミカサボール（Ｖ４００W-L）／モルテンボール（Ｖ４M５０００－Ｌ）」
（円周６２～６４ｃｍ重量２２０～２４０ｇ）を使用し、男子使用球：ミカサ、女子使用球：モルテンとする。
ボール内気圧については６人制競技規則に準ずる。

10　表彰　男女各１位から３位まで表彰する。

11　申込方法　所定の県大会参加申込書（県小連様式、日小連様式）に記入のうえ締切期日までに各ブロックの総務へ申し込むこと（申込書は県協会のホームページに掲載）。
出場全チームは、各申込書２部（１部はコピー可）及びJVA‐MRS選手登録一覧表並びに、参加料　（５，０００円）を添えて、代表者会議の受付時（5／30 ）に提出する。
また、大会プログラム用名簿作成を簡便化するために、ＨＰにアップされる原稿にパソコンで入力の上、メールにて所定のアドレスに送付すること。なお、抽選

会当日までに、必ず送付完了しておくこと。

≪お問合わせ先≫　総務副委員長　岩井恭平
〒９３８－００３５　黒部市牧野 934-1
ＴＥＬ　０８０-１９６９-０１８１
E-mail：kyou181531@gmail.com
※申込書については、各ブロック総務委員長にメールにて送付します。
また、実施要項及び申込書ならびにプログラム名簿記入用紙については、県協会のＨＰにアップされます。

12　締切期日　　県総務へ**令和　４　年５月３０日（月）必着**

13　代表者会議及び抽選会

日　時　　令和　４　年５月３０日（月）　**１９：００より**
受付時間　１８：３０～１８：５０（時間厳守）
会　場　　富山県総合体育センター　１階　会議室
出席者　　代表者（指導者）及び選手の**計２名のみ**出席すること。
※付き添い保護者及び他の選手は抽選会場に入れません。

14　健康診断書　　選手の健康診断は、申込書をもって済まされたこととみなす。

15　新型コロナウイルス感染症対策について
① 添付資料 を確認の上、周知徹底し記されたことについては遵守する。
② 富山県内の感染状況に応じ、入場制限を設け、大会運営方法について変更する。
【入場制限】
・ステージ２の場合（マスク着用し競技）
【指導者３名以内＋選手１２名以内+大会補助スタッフとして保護者５名】※無観客開催とする
・熱中症リスクを排除するため，体育館内気温が 28℃を超えることが間違いなく想定される場合は，大会を延期または中止する。また，競技開催中に 28℃を超えた場合，速やかに競技を中止し，換気等の実施により 28℃未満となったことが確認できてから再開する。なお，換気等を実施しても 28℃未満とならない場合は中止する
・富山アラート発出の場合【指導者３名以内＋選手１２名以内＋保護者（登録選手数×1 名）】
・ステージ１（富山アラート発出無し）の場合（マスク非着用で競技）
※マスク非着用を義務付けるものではなく、マスク着用の有無については、指導者、および保護者で協議し各チームで判断することとする。
【指導者３名以内＋選手１２名以内+保護者（登録選手数×２名）】
・大会参加者から感染者が発生した場合，万全な感染予防対策を実施していても，対戦したチームの選手は濃厚接触者と判定される確率が極めて高くなるため，発熱・咳・咽頭痛等の症状がある場合や，同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる選手は絶対に参加しない（参加させない）こと

16　そ　の　他
・　背番号は現行のものでよいが、番号については１から１２が望ましい。
・　監督、コーチ、マネージャー章は各チームで用意する。
また、服装は統一したものを着用するが、コロナ感染症対策予防としての係の方がマネージャー（保護者）としてベンチ入りする場合については、統一しなくてもてよい。
・　点示用のチーム名プレートは、各チームで用意する。
・　選手は、必ずスポーツ傷害保険に加入しておくこと。
・　本大会に出場するチームは、必ず校下の小学校と連絡をとっておくこと。
・　県大会の準備やコート設営等にご協力をお願い致します。
・　コロナ感染症対策につき、各チームにてアルコール消毒等に必要な物を準備すること。

添付資料

主催：富山県小学生バレーボール連盟

15　新型コロナウイルス感染症対策についてご協力とお願い

日本バレーボール協会の「国内競技会の危機管理マニュアル」及び富山県バレーボール協会の「新型コロナウイルス感染症対策対応ガイドライン」等に基づき、下記のとおりご案内いたしますのでチーム関係者の皆様に、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

Ⅰ．開催に関する周知徹底事項

② 大会にかかわる全ての方は、別紙−１に記したことを遵守すること
① また、健康チェックリストを大会当日に提出すること
③選手および関係者（応援等の保護者も含む）・参加者が以下の事項に該当する場合は、参加を見合わせること（試合当日に書面で確認を行う）

- 体調がよくない場合（例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
- 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- 学級（学校）閉鎖中の児童・生徒
- 過去７日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

④マスクを持参すること（参加受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること）
⑤こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
⑥他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ 2m以上）を確保すること（障がい者の誘導や介助を行う場合を除く）
⑦大きな声で会話、応援等をしないこと（鳴り物使用での応援も不可）
⑧感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと
⑨大会終了後７日以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について、下記の連絡先に報告すること
⑩参加チームは、アルコール消毒等に必要な物を準備し、観覧席等を利用した場合は退館時に拭き取りを行うこと

【連絡先】総務副委員長　岩井恭平
ＴＥＬ　０８０−１９６９−０１８１

Ⅱ．競技に関する周知徹底事項

①選手はマスクを持参し、競技中及びアップ時以外はマスクを着用する
②２人組のストレッチや隊列を組んだランニングは行わない
③円陣やハイタッチならびに、対戦相手や審判員との握手は行わない
④監督、コーチ等指導者は競技中及びアップ時も、原則マスクを着用する
⑤手拭き用タオル、給水用ボトルは各自持参し、各自で管理する
⑥給水前は必ず手指の消毒を行う
⑦ワンプレー毎に、ボールの消毒を行うが直接ボールに吹き付けない
⑧タイムアウト・テクニカルタイムアウトについては、アルコール等による手指消毒の時間も含めて１分間とする
⑨その他については、大会開催における注意事項（抽選会時に配布）を遵守すること。

Ⅲ．審判員について

①大会期間中の審判員については、全て参加チームの帯同審判員によって行う
②審判員は、審判服の着用はしなくてよい
③記録員は、選手が行ってもよい
③ 審判、記録、点示、線審、ボールリトリバーはマスクを着用する
④ 審判員からの飛沫防止のため、ホイッスルは電子ホイッスルを使用する

別紙－１

富山県小学生バレーボール連盟

本大会における新型コロナウイルス感染防止策について

本大会においては，以下**１．のとおり日本スポーツ協会が推奨する感染防止策を実施**しておりますのでお知らせいたします。

なお、**参加者（選手・保護者等関係者）の皆さまにおかれましては，２．参加者が遵守すべき事項についてご理解いただき、遵守**いただきますようお願いいたします。

１．感染防止策　（実施策には☑を記入してあります）

(1)トイレ・手洗い場所

☑手洗い場には石鹸（ポンプ型が望ましい）を用意すること

☑「手洗いは 30 秒以上」等を掲示すること

☑手洗い後には共用の布タオルやエアータオルは使用しないようにすること

☑手洗いが難しい場合は、アルコール等の手指消毒剤を用意すること

☑トイレ内の複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、水洗トイレのレバー等）については、こまめに消毒すること

☑トイレの蓋を閉めて汚物を流すよう表示すること

(2)更衣室、休憩・待機スペース

☑広さにはゆとりを持たせ、他の参加者と密になることを避けること

☑ゆとりを持たせることが難しい場合は、一度に入室する参加者の数を制限する等の措置を講じること

☑室内又はスペース内で複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、イス等）については、こまめに消毒すること

☑換気扇を常に回す、換気用の小窓をあける等、換気に配慮すること

☑スタッフが使用する際は、入退室の前後に手洗いをすること

(2)観客の管理

☑観客も参加させる場合には、観客同士が密な状態とならないよう、必要に応じ、あらかじめ観客席の数を減らすなどの対応をとること

☑大声での声援を送らないことや会話を控えること

☑会話をする場合にはマスクを着用すること等の留意事項を周知すること

(3)試合会場

☑換気の悪い密閉空間とならないよう、十分な換気を行うこと

☑換気設備を適切に運転すること

☑定期的に窓を開け外気を取り入れる等の換気を行うこと

(4)ゴミの廃棄

☑鼻水、唾液などが付いたごみは、ビニール袋に入れて密閉して縛り、ゴミを回収する人は、マスクや手袋を着用すること

☑マスクや手袋を脱いだ後は、必ず石鹸と流水で手を洗い、手指消毒すること

２．参加者が遵守すべき事項

・マスクを持参し，参加受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること

・こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること

・他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ２ｍ以上）を確保すること

・試合中に大きな声で会話、応援等をしないこと

・感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと

・イベント終了後２週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること

・イベントの前後のミーティングや懇親会等においても、三つの密を避けること

・大会にかかわる全ての方は、健康チェックリストを記入し、受付ならびに大会本部へ提出すること。